

山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えました！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社 100%出資)が六甲山上で運営を行っている六甲高山植物園では、山里の貴婦人「キイジョウロウホトギス」が見頃を迎えました。

和歌山県の紀伊半島南部にのみ自生するホトギスの仲間で、絶滅危惧Ⅱ類に指定される希少な植物です。黄色い花をすずなりに咲かせる姿は大変美しく、その姿を平安時代の貴婦人「上臈」に見立てて名付けられました。カメラマンをはじめとした多くの方から人気の秋の花です。



■キイジョウロウホトギス(ユリ科)

本州(紀伊半島南部)に分布する多年草です。深山のがけから垂れ下がるようにして生育しています。長さ40~80cmの茎はしなだれて、節々に重なって花を咲かせます。その姿が優雅で美しく、平安の昔、宮中に奉仕した貴婦人“上臈”に見立て、この名がついています。また、“キイ”とは花色の黄色からではなく、紀伊半島にのみ自生することからついています。当園に咲く「キイジョウロウホトギス」は、約200株で、現在見頃を迎えており、10月中旬頃までお楽しみいただける見込みです。



ホトギスの花にみられる斑点模様

◆リリースに関するお問合せ先

六甲高山植物園

TEL:078-891-1247/FAX:078-891-0137/〒657-0101神戸市灘区六甲山町北六甲4512-150

◆営業概要

【入園料】大人(中学生以上)620円 / 小人(4歳~小学生)310円※消費税率変更の場合は、価格が変わります。

【開園期間】~11月24日(日)

【開園時間】10:00~17:00(16:30受付終了)